テレビ用地デジチューナー DTV-S31 マニュアル

はじめにお読みください

35010915 ver.02 2-01 C10-015

BUFFALO

本製品は、地上デジタル放送をテレビに表示する地上デジタル放送チューナーです。
本製品を正しく使用するために、本紙を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品のセットアップ手順は「らくらく！セットアップシート」をご参照ください。

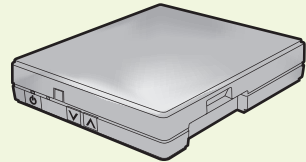
箱に入っているもの

本製品には、以下のものが箱に入っています。万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- □**地上デジタル放送チューナー (DTV-S31本体)**........................ 1台
  - F型コネクター以外のアンテナケーブルで取り付ける場合、別途変換アダプターが必要です。
  - すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。
- □**ACアダプター**............................... 1個
- □**リモコン**.. 1個
- □**単四形乾電池(リモコン用)**............. 2個
  付属の電池は動作確認用です。できるだけお早めに新しい電池とお取替えください。

- □**ビデオ/オーディオケーブル (コンポジットビデオ/アナログオーディオ)**... 1本

- □**固定用テープ**.................................... 1セット
  本体底面と設置する床に貼付し、固定用テープで本製品を固定することができます。

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

- ☑**はじめにお読みください(本紙)**............................ 1枚
- □**らくらく！セットアップシート**............................ 1枚
- □**B-CAS(ビーキャス)カード(青いカード)**................................. 1枚

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。

【 B-CASカードの取り扱い上のご注意 】
- B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- B-CASカードを分解、加工をしないでください。

【 B-CASカード保管の際の注意 】
付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。
破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。
また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

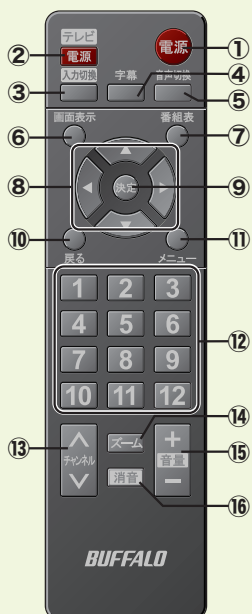
< B-CASカードのお問合せ先 >
株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL：0570-000-250 （受付時間：10：00～20：00）

各部の名称とはたらき

本体前面

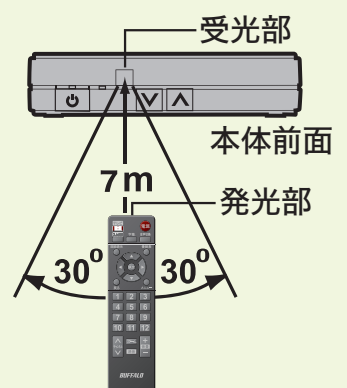
本体背面

本体

①	**電源ランプ**	**消灯:**ACアダプターを接続していない状態 / **赤色点灯:**電源切(待機状態) / **青色点滅:**起動中 / **青色点灯:**電源入(番組視聴中) / **赤色点滅:**起動エラー(ACアダプターを接続しなおしても赤色点滅するときは、弊社修理センターに修理をご依頼ください。)
②	**電源ボタン**	電源を入/切します。 ※長時間使用しないときは、ACアダプターを本製品から取り外してください。
③	**お知らせランプ**	**橙色点灯:**お知らせに未読メッセージがあります。 / **橙色点滅:**アップデート中 /
④	**赤外線受光部**	リモコン信号の受光部です。 ※受光部の前に物を置くなど、信号を遮らないでください。
⑤	**チャンネル上下ボタン**	チャンネルを切り替えます。
⑥	**B-CASカード挿入口**	付属のB-CASカードを挿入します。
⑦	**地デジアンテナ入力端子**	地上波デジタル放送対応のアンテナと接続します。市販のF型コネクターアンテナケーブルを別途ご用意ください。
⑧	**コンポジットビデオ出力(黄)**	付属のビデオ/オーディオケーブルを接続します。
⑨	**アナログ音声出力端子(左:白)**	
⑩	**アナログ音声出力端子(右:赤)**	
⑪	**電源コネクター**	付属のACアダプターを接続します。

リモコン

①	**電源ボタン**	本製品の電源を入/切します。
②	**電源(テレビ用)ボタン**	テレビの電源を入/切します。 ※「らくらく！セットアップシート」をご参照ください。
③	**入力切換(テレビ用)ボタン**	テレビを外部入力(ビデオ1、ビデオ2など)に切り換えます。 ※「らくらく！セットアップシート」をご参照ください。
④	**字幕ボタン**	字幕の表示を切り換えます(第1→第2→なし)。
⑤	**音声切換ボタン**	音声出力を切り換えます(主副:主+副→主→副、多国語:第1→第2→・・・)。
⑥	**画面表示ボタン**	視聴中の番組情報を表示します。
⑦	**番組表ボタン**	現在放送している番組一覧を表示します。
⑧	**方向ボタン**	カーソルを移動します。
⑨	**決定ボタン**	選択した項目を決定します。
⑩	**戻るボタン**	前の画面に戻ります。
⑪	**メニューボタン**	本製品の設定画面を表示します。
⑫	**数字ボタン**	チャンネル番号を入力します。
⑬	**チャンネル上下ボタン**	チャンネルを切り替えます。
⑭	**ズームボタン**	ワイド型でないテレビ(4:3)をお使いの場合、画面に黒い帯があるときに全画面表示に切り替えることができます。
⑮	**音量(テレビ用)ボタン**	テレビの音量を調整します。 ※「らくらく！セットアップシート」をご参照ください。
⑯	**消音(テレビ用)ボタン**	テレビの音声を消音する/しないを切り替えます。 ※「らくらく！セットアップシート」をご参照ください。

リモコンの使用可能範囲

本リモコンを使うときは、リモコンの発光部を本体の受光部に向けます。リモコンの使用可能位置については、右の図を参照してください。

うら面もお読みください

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。テレビの故障／トラブルや取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例:感電注意)
⃠	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例:プラグをコンセントから抜く)

⚠ 危険

禁止　電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
・電極の⊕と⊖を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。・分解、改造しない。
・火の中に入れたり、過熱したりしない。・釘を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。
以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする危険があります。

禁止　電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。
電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

禁止　電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
・分解・改造・修理・充電しない。
・使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。
・電極の(＋)と(−)を間違えて挿入しない。
・消耗しきった電池を入れたままにしない。
以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをすることがあります。

禁止　電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。
やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止　電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。
指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　AC100V(50/60MHz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制　電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止　電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止　濡れた手で本製品に触らないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制　電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

長期間使用しないときは、次のように保管してください。
■ 本体からACアダプターを取り外してください。
■ リモコンから電池を取り外してください。

マクロビジョン社の著作権保護技術について
本商品には、米国の特許及びその他の知的財産権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用する場合には、マクロビジョン社の許可が必要です。またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の限られた視聴用の使用に制限されています。本商品を分解したり改造することも禁止されています。

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。

本製品の画面で表示される文字には、株式会社リコーがデザイン制作したTrueTypeフォントを使用しています。

⚠ 注意

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制　テレビおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やテレビに悪影響を及ぼすことがあります。
・ 強い磁界、静電気が発生するところ
・ 温度、湿度がテレビのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・ 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・ 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・ 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・ 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・ 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制　各接続コネクターのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

地上デジタル放送の問い合わせについて
・お住まいの地域が地上デジタル放送を見ることができるかについては、お近くの電器店や「総務省　地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(電話：0570-07-0101)」にお問い合わせください。
　※ビル等の障害物によって受信状態が悪い場合、見られないことがあります。
・受信するためには、地上デジタルの放送局に向けてアンテナを設置する必要があります。
・うまく映像が映らないときは、次の機器を別途用意していただくことをおすすめします。
　◯放送局から遠い、または障害物で電波が弱い→市販の地上デジタル放送用ブースターを増設
　◯放送局に近く電波が強過ぎる→市販の地上デジタル放送用アッテネーターを増設

はじめにお読みください　2009年6月24日　第２版発行　　発行／株式会社バッファロー